

森(もり)・盛(もり)・オホーツク



No. 14 平成28年8月10日

林野庁 北海道森林管理局

常呂川森林ふれあい推進センター

こども探検隊

オホーツクの森に歓声！

7月23日(土)、オホーツクの森で北見市内等の小学生12名の参加により「こども探検隊」を行いました。

これは、森林内の探検や自然観察・森林の中でのあそび体験を通じて、森林や自然の魅力を発見し、森林や林業、自然の大切さを感じてもらうために森林ボランティア「オホーツクの会」の協力を得て行ったものです。



はじめに、仲良くなるためのゲーム(アイスブレイク)を行った後、3グループに分かれて行動開始です。

森林探検では、ジャンケン・クイズ・早口ことば・宝さがし(カモフラージュ)・双眼鏡を使つての動物(カード)さがしなどにチャレンジしました。

また、倒れた木が川にかかっているのを渡ったり、川遊びをしたり、オホーツクの会の協力で作成したターザンロープやブランコを楽しみました。



午後からは、落ち葉を使った「とじこめる」(ハガキ)や枝を使った写真立て、のこぎり体験(コースター作り)、種飛ばし(ロケットラウン)など、時間いっぱい楽しんでいました。

「ターザンロープが楽しかった」「来年も参加したい」「来年は弟が1年生なので一緒に参加する」などの声がありました。

生田原教育センター森林教室

森で、川で、 自然を楽しむ！



7月16日(土)、オホーツクの森で森林ボランティア「オホーツクの会」の協力を得て、遠軽町生田原教育センター主催のキッズチャレンジクラブとして森林教室を行いました。

当日は、天候にも恵まれ、27名の子供たちが4班に分かれて、森で、川で、自然の中で楽しみました。

子供たちだけのグループでの森林探検では、ジャンケンやクイズ、双眼鏡を使った動物カード捜しなど5つの問題を出しましたが、上級生が下級生をしっかりとリードして課題をクリアしました。

この森林教室は2年目となり、毎年実施されると思われることから、今後とも内容を工夫しながら、新たな趣向で子供たちにチャレンジしたいと思います。

夏休み子ども見学デー 親子連れでにぎわう！

7月28・29日、東小学校体育館をメイン会場に「夏休み子ども見学デー」が行われ約160名が来場しました。



これは、北海道農政事務所北見支局の呼びかけによるもので、農林水産業への理解を深めてもらうことを目的に国有林(網走南部・中部森林管理署、常呂川FC)も共催として参加しました。

当日は、「オホーツクの会」の協力を得て、パネル展示、マツボックリのフクロウ作り、種飛ばし(ロケットラン)などを取り組みました。

北海道森林管理局 常呂川森林ふれあい推進センター

090-8588 北海道北見市北斗町3丁目11-3

TEL 0157-23-2960 FAX 0157-26-2144

http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/tokorogawa_fc/